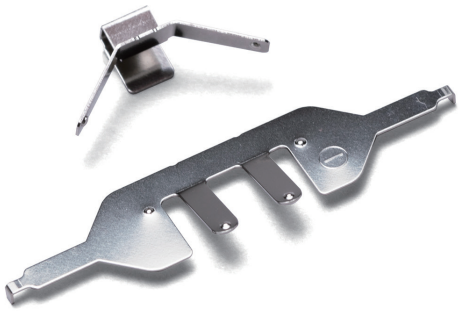
CST SERIES コインセル端子

NEW SIZE



使用例

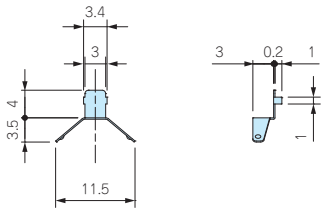
■ CR2032、CR2450、CR2477用の電池端子です。
■ CST-2450Pはrenata製電池『CR2477N』に対応しておりません。
■ CSS、CSシリーズには予め付属しております。紛失や破損などの際にご利用下さい。

型番・標準価格

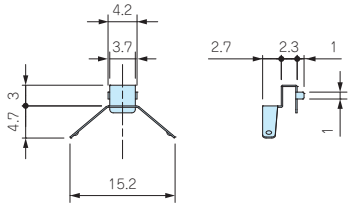
型　番	適用電池	材質 / 表面処理	端子構造	入　数	標準価格(税別) / 袋
CST-2032P	CR2032	SUS304 / ニッケルメッキ	基板取付ピン×2	10 / 袋	310
CST-2032M	CR2032	SUS304 / ニッケルメッキ	基板取付ピン×2	10 / 袋	460
NEW CST-2450P	CR2450 / CR2477	SUS304 / ニッケルメッキ	基板取付ピン×2	10 / 袋	460
NEW CST-2450M	CR2450 / CR2477	SUS304 / ニッケルメッキ	基板取付ピン×2	10 / 袋	600

■ 各型番の詳細はホームページよりCAD図・PDF図、3DCADデータをダウンロードしてご確認下さい。
■ 実装時の端子向きは写真をご参照下さい。

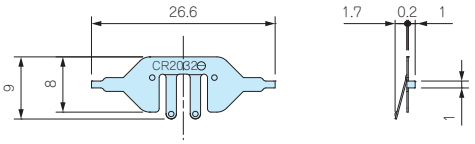
CST-2032P



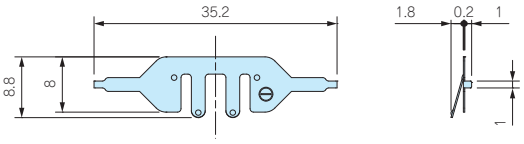
CST-2450P



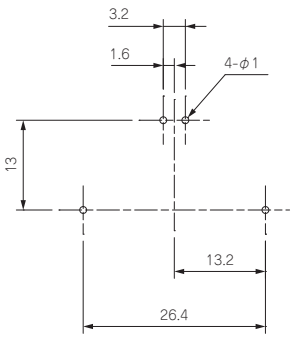
CST-2032M



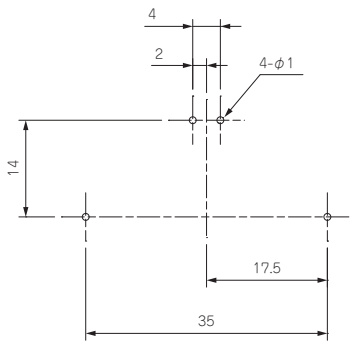
CST-2450M



推奨基板加工寸法



推奨基板加工寸法



TAKACHI

renata

CR SERIES コイン形二酸化マンガンリチウム電池

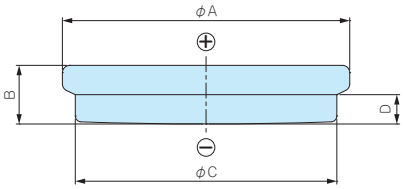
NEW SIZE

- コイン形の二酸化マンガンリチウム電池です。
- 5機種を新たに追加し、全7機種からお選びいただけます。
- 自己放電率が小さく長寿命です。
- UL規格認定品です。(File No.MH14002)
- まとめてご購入の場合はトレイ品をご利用下さい。単価が下がりお得です。
- ご使用いただく前にP5に記載しております注意事項を必ずお読み下さい。

テクニカルデータ

公称電圧：3V
使用温度範囲
CR1220、CR2016、CR2032：-30℃～+85℃
CR1632、CR2430、CR2450N、CR2477N：-40℃～+85℃
(23℃での) 自己放電率：1% / 年

外観寸法図



製品使用例

SMTU2450 + CR2450N

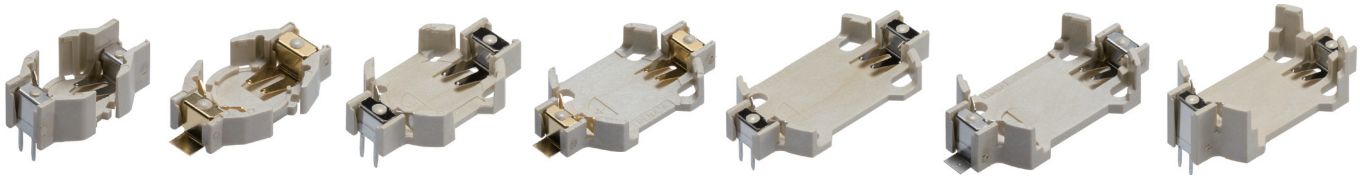
CS75-W + CR2032

型番・寸法・標準価格

型　番	A	B	C	D	定格容量 (mAh)	標準放電電流 (mA)	自重 (g)	入数	標準価格 (税別)
NEW CR1220	12.5	2	9	0.05	35	0.1	0.9	1	250
NEW CR1632	16	3.2	12	0.06	137	0.2	1.8	1	250
NEW CR2016	20	1.6	18	0.05	90	0.2	1.7	1	180
NEW CR2032	20	3.2	17	0.05	225	0.4	2.8	1	170
NEW CR2430	24.5	3	20	0.08	285	0.5	4.1	1	330
CR2450N	24.5	5	22.3	2.5	540	0.8	5.9	1	390
CR2477N	24.5	7.7	22.4	5.3	950	1.0	8.3	1	580

トレイ型番・標準価格

型　番	入数	標準価格 (税別)
NEW CR1220-T	400 / トレイ	79,020
NEW CR1632-T	200 / トレイ	41,760
NEW CR2016-T	200 / トレイ	28,780
NEW CR2032-T	200 / トレイ	25,890
NEW CR2430-T	200 / トレイ	54,040
NEW CR2450N-T	300 / トレイ	93,910
NEW CR2477N-T	300 / トレイ	139,760



コイン形電池用ホルダーはSMTU・HUシリーズをご利用下さい。
SMTU・HUシリーズはホームページに掲載しております。

⚠ リチウム電池の安全に関する注意事項

弊社で取り扱っておりますリチウム電池『CRシリーズ、CRHシリーズ、CRVシリーズ、CRSシリーズ』（以下「電池」という。）は一般の産業機器、工業機器用としてご使用下さい。その他用途でのご使用については、一切の責任を負いかねます。

電池の取り扱いを誤りますと、発熱、破裂、発火や漏液などにより、けがや火災、機器類の損傷に至るおそれがありますので、以下のことを必ずお守り下さい。

1. 電池を乳幼児の手の届くところに置かないで下さい。万一、飲み込んだ場合は、すぐ医師に相談して下さい。

2. 充電・分解・加熱・火中への投入はしないで下さい。

3. 電池を高所から落としたり、投げつけるなどして強い衝撃を与えないで下さい。

4. 電池の＋極と－極を逆にして使わないで下さい。

5. 電池をショートさせたり、ネックレスやコインなど金属製品と一緒に携帯したり保管しないで下さい。

6. 電池に直接はんだ付けしないで下さい。

7. 電池を保管や破棄する場合は、テープなどで絶縁して下さい。

8. 電池の液が目に入ってしまった場合はすぐにきれいな水で洗い流し、医師の診察を受けて下さい。

9. 電池を水などで濡らさないで下さい。

10. 使い切った電池は早めに機器から取り外して下さい。液もれなどを起こして機器を損傷させるおそれがあります。

11. 新しい電池と使用した電池を混ぜて使用したり、種類の異なる電池を混ぜて使用しないで下さい。

12. 熱源の近くや炎天下の自動車の車内など、高温になる場所に放置しないで下さい。

13. 直射日光、高温多湿の場所は避けて保管して下さい。

14. 長期間機器を使用しない場合は、機器から電池を取り出して下さい。

15. 電池が70°C を超える温度にさらされる機器にご使用の場合はご相談下さい。